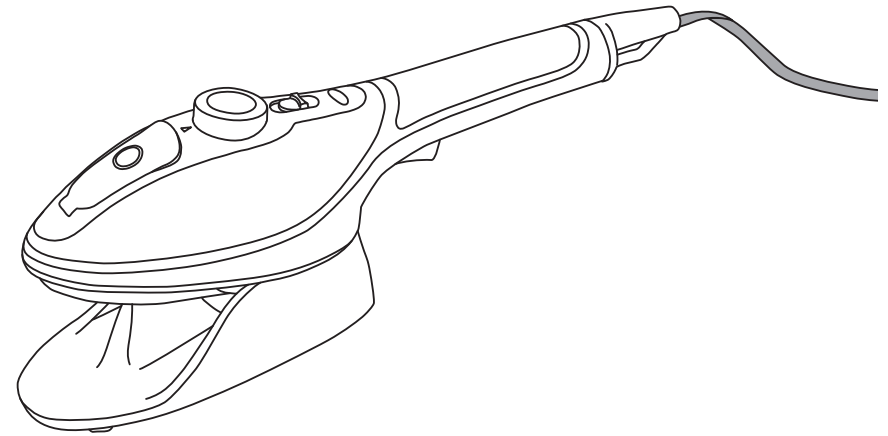


# とっても便利スチームアイロン

HS-903



本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

**日本国内専用**  
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

**保証書付**

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

## 目次

■安全にご使用いただく為に	2・3
■使用上の注意とお願い	4
■繊維製品の取扱いとご使用の目安	4
■きれいにアイロンをかけるには	5
■各部の名称とはたらき	6・7
■使いかた	8・9・10・11
■お手入れのしかた	12
■故障かな?と思ったら	13
■仕様	14
■保証とアフターサービス	15
■保証書	16

株式会社 太知ホールディングス  
TAICHI HOLDINGS LIMITED

<http://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階  
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639

## 安全にご使用いただく為に

このスチームアイロンは、家庭用です。業務用には使用しないでください。  
ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、記載事項をお守りください。

### ■表示の説明



危険

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷\*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。



警告

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷\*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取扱いを誤った場合、使用者が傷害\*2を負うことが想定されるか、または物的損害\*3の発生が想定されること」を示します。

### ■図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。  
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。  
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

\*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けがやけど、感電などをさします。

\*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。



警告



プラグを抜く

発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

電源コードが傷んだり、発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



プラグを抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。  
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



分解禁止

分解・修理・改造はしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。修理は販売店にご相談ください。



入れない

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない

金属類(クリップや針、コインなど)や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。  
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

本体を落下させたり、強い衝撃を加えない

故障の原因となります。



禁止

子どもだけで使わせたり、手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

## 安全にご使用いただく為に



警告



プラグを抜く

使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントからぬく

ショートや絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因となります。



プラグを抜く

給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く

感電することがあります。



確実に差し込む

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト、定格15A以外を使用すると、火災・感電の原因となります。  
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



ほこりをとる

電源プラグにほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



つぎのことに守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない引っぱりしない
- ・重い物を載せないはさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



禁止

熱いアイロンにコードを巻き付けしないでください

ショート・発火することがあります。



注意



火気禁止

火気に近づけない

本体の変形によるショートや発火の原因となります。



禁止

ガソリン・ベンジン・シンナーなど引火性の物の近くで使用しない

爆発や火災の原因となります。



禁止

高温部に触れないでください

やけどの原因となります。



禁止

着用したままの衣類に、スチームをかけないでください

やけどの原因となります。



禁止

スチームを顔や体にかけてください

やけどの原因となります。



禁止

スチームボタンを連続して早く操作しないでください

早く操作すると、湯滴で衣類を汚す原因となります。



禁止

炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなる場所で保管しないでください。

周囲の温度が45℃以上上がる可能性のある場所で使用すると本体が変形したり、故障してやけどや発火の原因となります。

### 免責事項について

- ・地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・内容に関しては、将来予告なく変更する場合があります。

## ⚠ 使用上の注意とお願い

- 本体の向きや角度によって、タンクから水がこぼれます。
- アイロンがけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。スチームによるやけどの原因になります。
- ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。アイロン面のフッ素樹脂加工を傷つけます。
- スチームには水道水をご使用ください。水道水以外の水を使用するとタンク破損や衣類を汚す原因になります。
- 初めて使用する際のタンク内部に水滴がついている場合があります。検査してお届けしているため、異常ではありません。


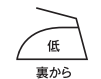

## 繊維製品の取扱いとご使用の目安

おかけになる布地に日本工業規格(JIS)で定められた絵表示がある場合は、絵表示に従って温度調節をしてください。

### 絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル・アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン・ビニロン レーヨン・キュブラ ポリエステル	綿・麻
温度設定位置	低	中	高

### 絵表示の見かた

	線は指示温度であて布をする意味です。
	指示温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンがけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従って温度を合わせてください。
- 使用中にアイロンをやめたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷める場合がありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)にアイロンをかけるときは、あて布をするか、目立たない部分に試しがけをして、異常のないことを確認してからかけてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンがけをしないでください。
- 混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。

## きれいにアイロン・スチームをかけるには



### セーターのワンポイント

#### 1. 全体仕上げ



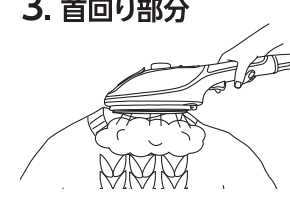
アイロンを少し浮かせてスチームで全体にかける。

#### 2. そで口



軽く引っ張りながらスチームをかける。

#### 3. 首回り部分

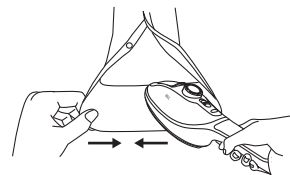


形を整えながら、たっぷりとスチームをかける。



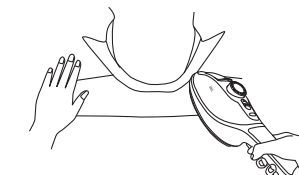
### ワイシャツのワンポイント

#### 1. そで



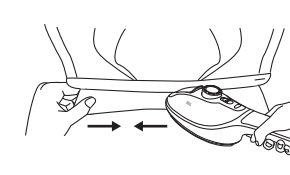
裏から、ぬい目を引っ張りながら中心に向かってかける。

#### 2. 肩(ヨーク)



エリのまわりこそってかける。

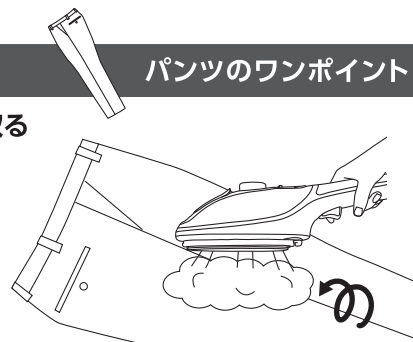
#### 3. エリ



ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかける。

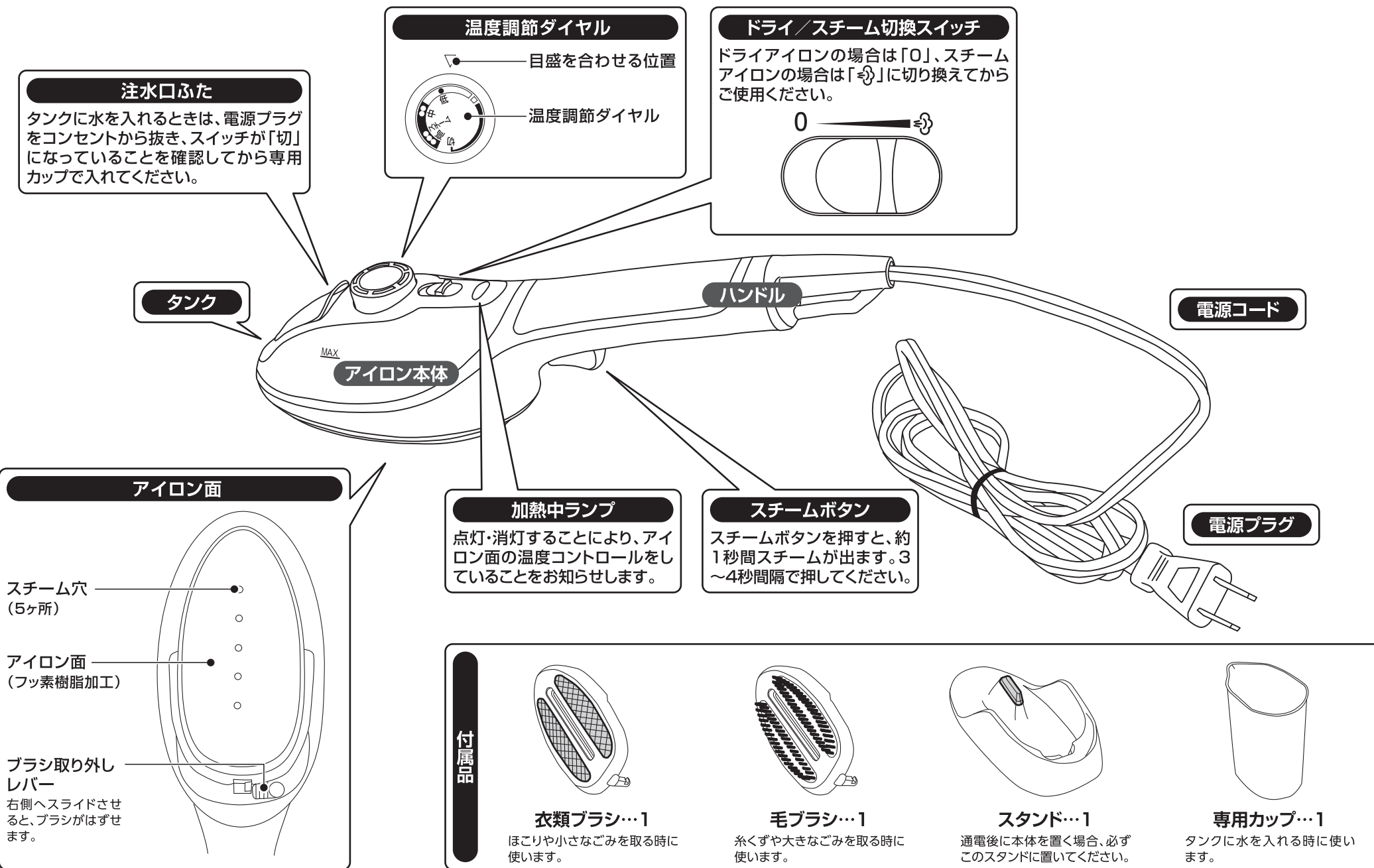
### パンツのワンポイント

#### ひざのたるみを取る



たるんでいる部分にらせん状にスチームをかける。

# 各部の名称とはたらき

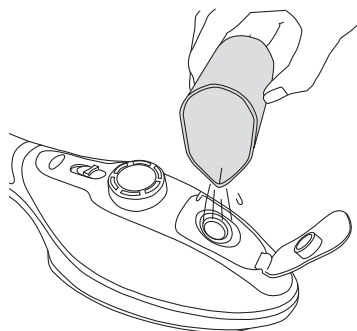


# 使いかた

## 1. タンクに水を入れます。

- ①注水口ふたを開けます。
- ②付属の専用カップでMAXを越さないように水道水を入れます。
- ③注水口ふたを確実に閉めます。閉めないと、アイロンを逆さまにすると、水もれしたり、熱湯でやけどすることがあります。

※ドライアイロンとしてお使いになる時は、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。



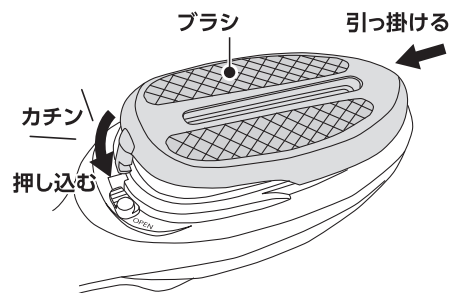
### お願い

- タンクに水を入れる際には必ず専用カップをご使用ください。直接、水道から入れると水があふれ、製品内に入り感電・故障・ショートのおそれがあります。
- 水道水をご使用ください。

## 2. スチーマーとしてお使いのときは、ブラシを取付けます。

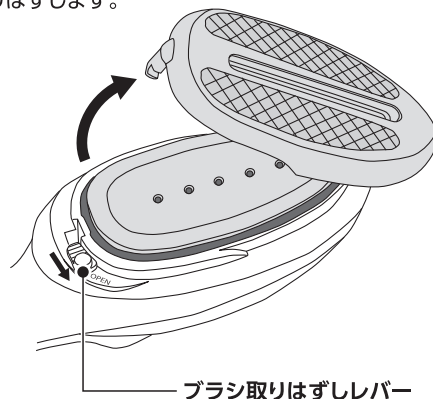
### 取付けかた

ブラシの手前をアイロン本体のアイロン面先端に、図のように引っ掛けてから、「カチン」と音がするまで矢印の方向に押し込みます。



### 取りはずし方

アイロン本体のブラシ取り外しレバーを矢印の方向に動かしてから、ブラシを矢印の方向に取りはずします。



### 注意

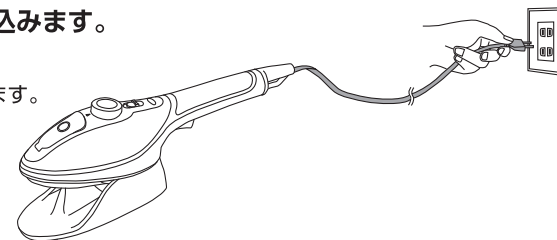
- 使用中はブラシは高温になります。必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に、ブラシの着脱操作をしてください。ブラシ着脱の際は必ずブラシの温度に注意してください。

## 3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ①温度調節ダイヤルを「切」にします。
- ②電源プラグをコンセントに差し込みます。

### 注意

- アイロン面が熱い間は、本体は必ずスタンドの上に置いてください。



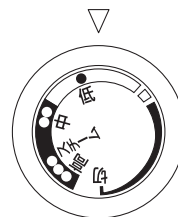
## 4. 温度調節ダイヤルを回して、温度を設定します。

温度調節ダイヤルを使用したい温度に合わせると、加熱中ランプが点灯します。

- 温度調節ダイヤルが「切」の場合は、加熱中ランプが点灯しません。

### アイロンとして使用する時

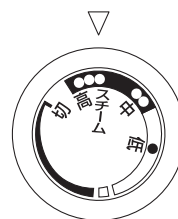
#### 繊維に適した温度に合わせる



- 衣類に絵表示がある時は、絵表示に従って温度を調整してください。
- 目盛りがスチーム位置にある時にスチームボタンを押すと、スチームが出ます。
- スチームボタンを押さずに、ドライアイロンとしても使用できます。

### スチーマーとして使用する時

#### 必ず「スチーム」に合わせる



「スチーム」以外に設定すると、水もれしたり、スチームが出ないことがあります。

### お願い

- 初めて通電した時、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

### 注意

- 温度調節ダイヤル「スチーム」より低い温度に合わせてスチームボタンを押すと、スチームに湯滴がまじります。
- 本体の向きや角度によって、タンクから水がこぼれます。

# 使いかた(つづき)

## 5. 使うとき。加熱中ランプが消灯すると使えます。

### 注意

- アイロン面が熱いときは、本体は必ずスタンドの上に置いてください。

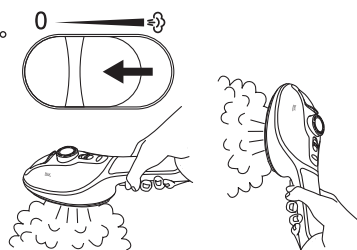
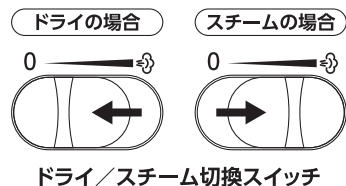
### アイロン

- ドライで使用する時**：ドライ/スチーム切換スイッチを「0」に入れてください。
- スチームで使用する時**：ドライ/スチーム切換スイッチを「☁」に入れてください。
- 温度調節ダイヤルで使用温度を設定し、加熱中ランプが一度点灯した後、消灯してからご使用ください。

※5ページの「きれいにアイロン・スチームをかけるには」もご参照ください。

### スチーマー シワを取ったり、毛製品をふっくら仕上げるときに。

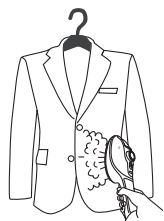
- ドライ/スチーム切換スイッチを「0」に入れてください。
- アイロン面を衣類から10cm程度離して3~4秒間隔でスチームボタンを操作します。目立たない所で試しがけをしてからご使用ください。
- 温度調節ダイヤルで「スチーム」位置に設定し、加熱中ランプが一度点灯した後、消灯してからご使用ください。



### スチーマーのコツ

綿や麻など生地がざっくりしたものはしわがスチームでは取れにくいものがあります。霧吹きをしてからドライアイロンをかける事をおすすめします。

### 使用例



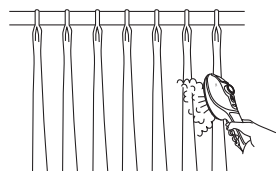
アイロンがけのしにくい背広の肩などの立体的な部分の仕上げに

- ハンガーにかけたまま端を軽く引っ張りながら、ブラシで衣類をなでるようにしながらスチームをかけます。

いやなニオイをカット

- 焼き肉やタバコなどの気になるニオイには全体的にスチームを多めにかけます。

カーテンやカーペット・ソファーなどの移動しにくいものくせとりに衣類のたたみジワなど、お出かけ前の忙しい時のシワのばしに



- テカリや静電気の軽減にも役立ちます。

アイロンがけのむずかしい薄物の服や毛足の長いコートの仕上げに

- コート類はハンガーにかけたままブラシを衣類から離してスチームをかけます。



### 注意

- スチームボタンを早く操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
- 特にウール・カシミアなどの起毛性衣類にアイロン面を近づけて使用すると毛並みが乱れて変色(色が濃くなる)したように見えます。
- 本体の向きや角度によって、タンクから水がこぼれます。

### スチームが出にくい時

- 使いはじめ**…スチームボタンを2~3回操作してください。それでもスチームが出にくい時は、さらにスチームボタンを押してください。
- タンクの水が少なくなった時**…MAXを超えないように水道水を入れてください。

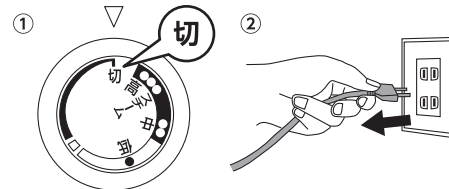
### 注意

- 初めてお使いになる時は、ニオイがすることがありますので、数回スチームを出してからご使用ください。
- アイロン面の温度が上がらないうち(通電開始から約60秒以内)や、温度調節ダイヤルを「スチーム」より低い温度に設定した時、またスチームボタンを連続で押してスチームを出すと、スチーム穴から水や熱湯が吹き出すことがありますので、ご注意ください。
- 着たまもの衣類に使用しないでください。
- スチーマーとして皮革製品や着物などには使用しないでください。
- 大切な衣類や高価なものは目立たないところで、「試しがけ」をしてから、お使いください。

## 6. 使用後は

### 1. 電源を切ります

- ①温度調節ダイヤルを「切」にします。
- ②電源プラグをコンセントから抜きます。



### 2. 水を捨てます

注水口ふたを開け、水を捨てます。



### お願い

- タンクに水が残っていると、腐食の原因となりますので、必ず水を捨ててください。

## お手入れのしかた 電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

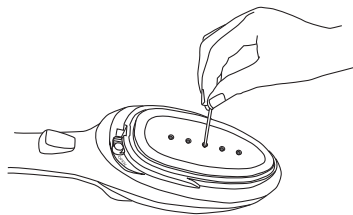
### アイロンやスタンドの汚れ

中性洗剤を水でうすめ、布に浸してからよくしぼってふき、その後乾いた布でふきとってください。

### アイロン面の汚れ

スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布でふいてください。

### スチーム穴のつまり



- つまようじなどでゴミやホコリをとりのぞき、ご不要な布でふいてください。
- ご不要の布地の上で数回スチームを噴出してください。

### 禁止

- 本体の丸洗いはしないでください。  
故障や感電事故の原因になります。
- シンナー・ベンジン・アルコール・みがき粉では絶対にふかないでください。

## 故障かな?と思ったら

サービスをお申し付けになる前に下記の点をご確認ください。

こんな時は	考えられる原因	処置
アイロン面が熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	温度調節ダイヤルが「切」になっていませんか?	温度調節ダイヤルで温度調節を行ってください。
スチームが出ない、少ない	タンクに水が入っていますか?	付属の専用カップでMAXを越さないように水道水を入れてください。
	温度調節ダイヤルは「スチーム」の位置に設定してありますか?	温度調節ダイヤルを「スチーム」の位置に合わせてください。
	スチーム穴にゴミや水あかがつまっていますか?	つまようじなどでスチーム穴のつまりを取り除いてください。
	ハンドルを上にして使っていますか?	ハンドルを下、もしくは横向きでスチームを使用してください。
スチーム穴から水もれ・湯滴が出る	低い温度でスチームボタンを押していませんか?	温度調節ダイヤルを「スチーム」の位置に合わせてください。
	通電直後に使用していませんか?	加熱中ランプが点灯している時は、消えるまで待ってください。
	スチームボタンを3~4秒間隔より早く押していませんか?	スチーム使用時はスチームボタンを3~4秒間隔で押してください。
布地が焦げる、縮む	布地に合った温度に設定していますか?	設定温度を適温に合わせるか、あて布をしてください。
	目盛を「高」から「低」に変えた時、加熱中ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用していますか?	加熱中ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用してください。

## 仕様

型名	HS-903
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	900W
電源コード(約)	3m
注水量(約)	100mℓ
蒸気発生方式	滴下式
製品質量(約)	600g(本体)
アイロン寸法(約)	幅350×奥行80×高さ103mm
スタンドセット時寸法(約)	幅367×奥行90×高さ115mm

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

## 保証とアフターサービス

### 保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店又は弊社にご相談ください。

### 部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

### 修理を依頼されるときは………持込修理

- 「故障かなと思ったら」ときに「従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店又は弊社にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

### 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店又は弊社で修理させていただきます。  
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店又は弊社にご相談ください。  
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

## アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問合わせください。

### 持込み先または送付先

株式会社 太知ホールディングス  
サービスセンター

〒110-0005  
東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階  
☎ 03-5846-7211

### メールでのお問い合わせ

E-mail: taichitky@anabas.co.jp  
ホームページ: <http://www.anabas.co.jp>

### 電話でのお問い合わせ

☎ 03-5846-7211

### 受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)


### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

### 補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検 	長年ご使用の機器の点検を	
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる</li><li>●電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする</li><li>●こげくさい臭いがする</li><li>●アイロン面や取っ手が熱い</li><li>●その他の異常・故障がある</li></ul>
		故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。